

第2日目 7月10日回 【第1会場】【コンベンションホールA・B】

シンポジウム11 c11

9:00-10:30

「テレワークによる職場内コミュニケーションの変化と対応」

座長：松田由美江（東邦大学医療センター佐倉病院 産業精神保健・職場復帰支援センター）

高橋 章郎（首都医校 作業療法学科）

c11-1 テレワークが普及した職場で起こっているメンタルヘルス関連の課題と対応
増田 将史（イオン株式会社 人事企画部）

c11-2 職場内コミュニケーションの変化 ～企業内の課題と対応～
春藤 行敏（ダイハツ工業株式会社 安全健康推進室 保健センター）

c11-3 テレワーク導入による労働者のコミュニケーションのとり方の変化により生じた健康問題とその対処～精神科医の立場から～
山本 愛（一般社団法人日本うつ病センター 六番町メンタルクリニック）

c11-4 企業におけるテレワーク導入後のコミュニケーションの変化
～保健師の立場から～
高橋 瞳（キャノン株式会社 下丸子本社安全衛生部 健康支援室）

教育講演3 a05

10:30-11:30

座長：井上 幸紀（大阪公立大学大学院 医学研究科 神経精神医学）

a05 よりよいストレスチェック制度の確立を目指して
藤井 淳史（産業保健支援室）

共催セミナー4 d04 協賛:武田薬品工業株式会社/ルンドベックジャパン株式会社 11:30-12:30

座長：根本 隆洋（東邦大学医学部 精神神経医学講座）

d04 S-RIM としてのボルチオキセチンへの期待
高塩 理（昭和大学医学部 精神医学講座）

会員総会

12:30-13:00

理事長賞記念講演 b02

13:00-13:30

座長：黒木 宣夫（東邦大学／勝田台メディカルクリニック）

- b02 臨床医・研究活動を振り返って 2022年度厚生労働省学会委託研究成果を中心に
夏目 誠（読売テレビ・毎日放送・産経新聞）

島悟賞記念講演 b03

13:30-14:00

座長：大西 守（公益社団法人日本精神保健福祉連盟）

- b03 2021年度島悟賞を受賞して：私の学んできたストレス科学と産業精神保健学
小田切優子（東京医科大学 公衆衛生学分野）

シンポジウム13 c13

14:10-15:40

「オンラインコミュニケーションのその先」

座長：佐藤 恵美（メンタルサポート&コンサル沖縄）

春日未歩子（森とこころの研究所）

- c13-1 失語症者・高次脳機能障害者の働く職場を対象とするコミュニケーション
パートナートレーニング
土屋 知子（国立職業リハビリテーションセンター）

- c13-2 オンラインコミュニケーションがもたらしたもの～営業現場の過去・現在・未来～
原田 貴博（第一三共株式会社 日本事業ユニット 事業管理部 総務・人事グループ）

- c13-3 障がい者雇用におけるコミュニケーション
～リアルとオンラインのコミュニケーションの変化～
田村 真弓（トランスコスモス株式会社）

シンポジウム15 c15

15:50-17:20

「ウィズ / ポストコロナ時代のポジティブメンタルヘルス：「朗働」に向けた学際的アプローチ」

座長：島津 明人（慶應義塾大学）

中田 光紀（国際医療福祉大学 東京赤坂心理・医療福祉マネジメント学部）

c15-1 ウィズ / ポストコロナ時代のポジティブメンタルヘルス：「朗働」に向けた経済学からのアプローチ

黒田 祥子（早稲田大学教育・総合科学学術院）

c15-2 働き方の変化とモチベーション・マネジメント

池田 浩（九州大学大学院）

c15-3 ポジティブメンタルヘルスと産業保健

永田 智久（産業医科大学）

c15-4 労働者の睡眠支援

中田 光紀（国際医療福祉大学 東京赤坂心理・医療福祉マネジメント学部）

特別講演 a02

17:30-18:30

座長：端詰 勝敬（東邦大学医学部心身医学講座）

a02 COVID19 と産業衛生

舘田 一博（東邦大学）

第2日目 7月10日【第2会場】【オンライン】

シンポジウム12 c12

9:00-10:30

「精神科医・心療内科医合同シンポジウム」

座長：渡辺洋一郎（横山・渡辺クリニック / 日本精神科産業医協会）

芦原 睦（芦原内科・心療内科（中部心身医療研究所））

c12-1 発達障害を有する労働者の強みを生かすため、精神科医ができること

後藤 剛（山形さくら町病院 / 産業メンタルヘルスケア株式会社）

c12-2 外国出身者やLGBTQの労働者の職場へのインクルージョンの方策と課題

山本 和儀（山本クリニック / EAP 産業ストレス研究所）

c12-3 がん患者の就労支援

石澤 哲郎（産業医事務所セントラルメディカルサポート）

c12-4 心身症患者の職場復帰 ～マトリックス分析を用いた検討～

竹内 武昭（東邦大学医学部心身医学講座）

教育講演4 a06

10:30-11:20

座長：廣 尚典（産業精神保健実践研究所）

a06 在宅でのメンタルヘルス不調者の職場復帰について

吉村 靖司（医療法人社団弘富会 神田東クリニック）

共催セミナー5 d05 協賛：大塚製薬株式会社

11:30-12:20

座長：田中 克俊（北里大学大学院医療系研究科 産業精神保健学）

d05 職域におけるうつのマネジメント：認知行動療法的アプローチの活用

中川 敦夫（聖マリアンナ医科大学 神経精神）

教育講演6 a08

14:10-15:00

座長：増田 将史（イオン株式会社 人事企画部）

- a08 テレワーク・在宅勤務をする労働者の健康支援
～特にコミュニケーションの重要性～
上谷 実礼（ヒューマンハピネス株式会社）

シンポジウム16 c16

15:10-16:40

- 「上司を支えるコンサルテーション
～産業精神保健におけるコミュニケーションの達人を目指す～」

座長：石川 浩二（三菱重工業（株）大江西健康管理チーム）

種市康太郎（桜美林大学リベラルアーツ学群）

- c16-1 「上司を支えるコンサルテーション ～産業精神保健におけるコミュニケーションの達人を目指す～」－産業保健師の立場から－
楠本 真理（三井化学株式会社）
- c16-2 「上司を支えるコンサルテーション ～産業精神保健におけるコミュニケーションの達人を目指す～」－弁護士からの立場から－
『『二人羽織』で上司の部下指導を支援する～誰にでもある『発達障害特性』を受容する～』
小島 健一（鳥飼総合法律事務所）
- c16-3 「上司を支えるコンサルテーション ～産業精神保健におけるコミュニケーションの達人を目指す～」－心理職の立場から－
島津美由紀（ソニーピープルソリューションズ（株） 健康開発室）

第2日目 7月10日【第3会場】【オンライン】

教育講演2 a04

9:30-10:20

座長：桂川 修一（東邦大学医療センター佐倉病院メンタルヘルスクリニック）

a04 ホリスティック医療とリワークプログラム

信田 広晶（医療法人社団心癒会 しのだの森ホスピタル）

教育講演5 a07

10:30-11:20

座長：小山 文彦（東邦大学産業精神保健・職場復帰支援センター）

a07 女性のサステイナブルな働き方に必要なものは何か

辻 奈津子（SAP ジャパン株式会社）

共催セミナー6 d06 協賛：第一三共株式会社/日本イーライリリー株式会社 11:30-12:20

座長：望月由武人（テレーズ脳神経・頭痛クリニック）

**d06 脳疾患にて治療をされながら就業を続けていくために
～片頭痛治療の最近の話題を含めて～**

加藤 宏一（東京労災病院 脳神経外科）

シンポジウム17 c17

15:50-17:20

「多職種ネットワークのカタチ」

座長：加藤 憲忠（富士電機（株）大崎地区健康管理センター）

田原 裕之（沖縄科学技術大学院大学 保健センター）

c17-1 オンラインコミュニティという多職種ネットワークのカタチ

五十嵐 侑（産業医科大学 災害産業保健センター）

**c17-2 東京大学職場のメンタルヘルス専門家養成プログラム（TOMH 基礎コース）の
取り組み**

今村幸太郎（東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野）

c17-3 産業看護職の日々の実践からみる、多職種ネットワークの現在地とこれから

吉田 麻美（東北電力（株）女川原子力発電所）

c17-4 みんなで地域の患者さんをみる - 多職種で相談するコミュニティがある意義

玉野井徹彦（生協小野田診療所）

一般演題 口演

O-01 当院外来通院中の気分障害勤労者における就労継続因子の検討

○手銭 宏文¹、松元 知美¹、梅津 舞子²、井手 健太³、吉野 幸司⁴、井形 亮平¹、
小西 勇輝¹、近野 祐介¹、池ノ内 篤子¹、藤野 義久⁵、吉村 玲児¹

1. 産業医科大学 精神医学 2. NTT 西日本 九州健康管理センタ 3. 産業医科大学病院 薬剤部
4. 医療法人義翔会 小嶺江藤病院 5. 産業医科大学 環境疫学

O-02 ストレスチェックで選定される高ストレス者を規定する要因の検討

○大原 賢了¹、高本 晋吾^{1,3}、原 真弓²、池田 佳奈²、板東 彩²、吉永 佳央²、
木邨 智博²

1. 枚方市健康管理医 2. 枚方市役所 3. 市立ひらかた病院

O-03 製造業のワーク・エンゲイジメントに影響を与える職場環境要因の検討

○足立 勝宣¹、三浦 由華²、井奈波 良一^{3,4}

1. 修文大学 看護学部 2. フタバ産業 (株)

3. 岐阜大学大学院 医学系研究科 産業衛生学分野 4. (株) 岐阜産業衛生研究所

O-04 医師のためのセルフケア研修プログラムの開発と試行

○井原 祐子¹、黒沢 拓夢²、中嶋 義文³

1. レジリエンス・トレーニング・オフィス 2. 東京大学大学院 教育学研究科 臨床心理学コース
3. 三井記念病院

O-05 職域を対象としたアルコール関連問題に対する Google フォームを用いた調査及び介入の報告～産業精神保健への広がりを目指して～

○前田 大輝、福田 貴博、園田 正隆、村川 誠一、植田 秀孝、穂山 明正
あきやま病院

O-06 新型コロナウイルス感染症発生後の、在宅勤務と心理社会的因子との関連

○高木 二郎¹、塩谷 由加江²、林 由佳²

1. 山陽学園大学 大学院 看護学研究科 2. 山陽学園大学 看護学部 看護学科

O-07 職場での包括的予防として看護師に対する認知行動療法に基づくストレスマネジメントの効果：系統的レビューとメタ分析プロトコル

○栗林 一人¹、今村 幸太郎²、川上 憲人²

1. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 精神保健看護学分野

2. 東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野

- 0-08 治療と職業生活の両立のためのストレスマネジメントに関する産業医対象の教育プログラムの有用性検証**
○金子 茉央¹、平井 啓¹、小林 清香²、立石 清一郎³
1. 大阪大学大学院 人間科学研究科 2. 埼玉医科大学 総合医療センター
3. 産業医科大学 両立支援科学
- 0-09 復職支援連携室を通じたリワーク支援への取り組み**
○平川 沙織、稲田 泰之
I-QUON 株式会社
- 0-10 新型コロナウイルス感染症拡大による運動、外出、スクリーンタイムの変化とメンタルヘルスとの関連**
○大川 雄太郎¹、岩崎 進一²、出口 裕彦²、太尾 恵理²、中道 陽子¹、上坂 友紀¹、大蔵 将平³、前久保 公雄⁴、井上 幸紀²
1. 大阪市立大学大学院 神経精神医学 2. 大阪公立大学大学院 神経精神医学
3. 大阪市立弘済院附属病院 4. ハートランドしぎさん
- 0-11 就労者の仕事－家庭流出（スピルオーバー）と気質の関連について**
○中道 陽子、出口 裕彦、岩崎 進一、太尾 恵理、上坂 友紀、大川 雄太郎、大蔵 将平、前久保 公雄、井上 幸紀
大阪市立大学大学院 医学部 医学研究科 神経精神医学
- 0-12 オンライン・オープンダイアログの可能性を探る
－ 長時間労働者面接の経験から －**
○米沢 宏¹、春日 未歩子^{1,2}
1. ジャパンEAPシステムズ産業ダイアログ研究所 2. 森とこころの研究所
- 0-13 鳥取県に勤務する医師のワークライフバランスと家事育児のアウトソーシングの実態およびニーズに関する検討**
○福崎 俊貴¹、大羽 沢子²、山口 顕司³、難波 範行^{2,4}
1. 鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座・鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター 2. 鳥取大学医学部附属病院ワークライフバランス支援センター
3. 米子工業高等専門学校 4. 鳥取大学医学部統合内科医学講座周産期・小児医学分野
- 0-14 うつ病休業者の職場復帰後の転帰とリワークプログラム実施期間の関連；傾向スコアマッチング分析による検討**
○杉村 直哉¹、高橋 健²、武井 勇樹²、木村 真実²、岡田 明日香²、京極 明季²、堀江 祐介²、廣 尚典³
1. 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科
2. 医療法人柏水会 柏メンタルクリニック 3. 産業精神保健実践研究所

0-15 休職に至ったうつ病勤労者の presenteeism の自己評価と他者評価

○香月 あすか¹、堀 輝²

1. 社会福祉法人 二丈福祉会 2. 福岡大学 医学部 精神医学教室

0-16 企業が設置した職場復帰支援施設による効果（第2報）

○野崎 卓朗¹、新井 洋輔²、三本木 麻衣子¹、濱本 貴史¹、平良 素生¹、
岡本 春美¹、真鍋 憲幸¹、廣 尚典²

1. 三菱ケミカルグループ 2. 産業精神保健実践研究所

**0-17 患者および患者家族から病院職員に対するセクシュアルハラスメントの実態調査
—経験率、被害内容、相談行動とその阻害要因—**

○今北 哲平、田治米 佳世、池成 早苗

鳥取生協病院 心療科

0-18 コード・ラベンダー：心が折れるときに

○齊尾 武郎

フジ虎ノ門整形外科病院 内科・精神科

0-19 リワークプログラムの再構成により軽度の発達障害を見るには？

～導入の適否・評価・支援～

○近藤 智

目白大学 保健医療学部精神科領域

0-20 オンラインによるコミュニケーションの課題と今後のリワーク支援について

○前田 隆光¹、松田 由美江^{1, 2, 3}、海保 知宏^{1, 2, 3}、小林 宏美^{1, 2, 3}、

池内 綾香^{1, 2, 3}、林 果林^{1, 2}、松崎 淳人^{1, 2}、小山 文彦^{1, 2, 3}、桂川 修一^{1, 2}

1. 東邦大学医療センター佐倉病院 2. メンタルヘルスクリニック

3. 産業精神保健・職場復帰支援センター